





| | | | | |
|--------------------------|-----------------|--|---|---|
| 製品仕様書 | | 承認 | 確認 | 作成 |
| | |  |  |  |
| 型録番号 | 3312N-L5-CS | | 極 配 置 |  |
| 製品名 | 3312N-L5 コードセット | | | |
| 定格 | 接地形 2P 30A 125V | | | |
| 索 引 | | | | |
| 1. 適用範囲 | | | | 1 頁 |
| 2. 型録番号, 品名, 定格及び電気用品安全法 | | | | 1 頁 |
| 3. 外観, 構造, 寸法, 材料及び色相 | | | | 1 頁 |
| 3.1. 外観 | | | | " |
| 3.2. 構造 | | | | " |
| 3.3. 寸法 | | | | " |
| 3.4. 材料 | | | | " |
| 3.5. 色相 | | | | " |
| 4. 性能 | | | | 1 頁 |
| 4.1. 電気的性能 | | | | 1 頁 |
| 4.1.1. 絶縁抵抗 | | | | " |
| 4.1.2. 耐電圧 | | | | " |
| 4.2. 機械的性能 | | | | 2 頁 |
| 4.2.1. 外郭強度 | | | | " |
| 4.2.2. 引張荷重 | | | | " |
| 4.2.3. コード引止部の強度 | | | | " |
| 4.2.4. 振子自重落下 | | | | " |
| 4.3. 耐熱性能 (プラグ) | | | | 2 頁 |
| 5. 包装表示 | | | | 2 頁 |
| 6. 関連規格 | | | | 2 頁 |
| 7. 組立図面 | | | | 別紙 |
| No3-2-29 | 作成年月日 | '12年10月22日 | 改定年月日 | '19年6月24日 |

1. 適用範囲

この仕様書は、アメリカン電機株式会社に於いて製造、販売する 3312N-L5-CS
3312N-L5 コードセットについて規定する。

2. 型録番号、品名、定格及び電気用品安全法

型録番号 3312N-L5-CS

品名 3312N-L5 コードセット

定格 接地形 2P 30A 125V (NEMA 規格準拠品)

電気用品安全法 ・ 3312N-L5 (さし込みプラグ) : 特定電気用品適合

・ VCT 3 心 5.5m m²有効長 5M (ケーブル) : 特定電気用品適合

3. 外観、構造、寸法、材料及び色相

3.1. 外観

機能上、並びに使用上有害な変形、キズ、ワレ、ヨゴレ、サビ等がないこと。

3.2. 構造

(1) 構成部品全てによって形状が正しく組み立てられていること。

(2) 通常の使用状態で、充電金属部に人が容易に触れる恐れがないこと。

(3) 抜き差しが容易な形状であること。

(4) 電源電線が正しく接続されていること。

3.3. 寸法

寸法、形状は添付図面のとおりであること。

3.4. 材料

構成部品の材料は添付図面のとおりであること。

3.5. 色相

下記色相により、構成されている。

| 型 録 番 号 | 3312N-L5 (プラグ) | ケーブル |
|-------------|----------------|------|
| 3312N-L5-CS | 黒色 | 灰色 |

4. 性能

4.1. 電氣的性能

4.1.1. 絶縁抵抗

500V の絶縁抵抗計で、極性が異なる充電金属部間、並びに各充電金属部と
非充電金属部との間を測定した絶縁抵抗値は、100MΩ 以上であること。

4.1.2. 耐電圧

4.1.1 項の試験部に 50HZ、又は 60HZ のほぼ正弦波に近い交流電圧 1250V
を 1 分間加圧したときこれに耐えること。

4.2. 機械的性能

4.2.1. 外郭強度

通常の使用状態に於いて、厚さ 15mm 以上の堅木の平らな板の間に挟み、徐々に押圧荷重を加え、600N に達したときから 1 分間その値に保持したのち、荷重を取り去ったとき、外郭の破損その他使用上有害な故障が生じないこと。

4.2.2. 引張荷重

以下の試験を行なったとき、外郭又はコードグリップの破損その他使用上有害な故障が生じないこと。

(a)プラグに対応するコンセントを通常の使用状態に正しく組合せ、その間に 300N の引張荷重を連続して 1 分間加える。

(b)プラグとコードとの間に 300N の引張荷重を連続して 1 分間加える。

4.2.3. コード引止部の強度

コードの引出方向に真直にコードとプラグとの間に徐々に引張荷重を加え、90N で 1 秒間の操作を 25 回行った時、コード引止部の破損がなくコード接続部のズレが 2mm 以下であること。

4.2.4. 振子自重落下

鉛直面の延長上において長さ 1m のコードをプラグが木板の中央に当たるように支持し、1m の高さから 3 回自然落下させ、破損等有害な支障がないこと。
可能な範囲でプラグが木板にあたる箇所が異なること。

4.3. 耐熱性能 (プラグ)

80°C±3°Cの恒温槽内に入れ、7時間経過ののち取り出し自然に室温まで冷却し点検したとき軟化、変形、膨れ、その他使用上有害な異常が生じないこと。

5. 包装表示

表示事項は、型録番号、品名、定格、数量及び社名等から構成している。

6. 関連規格

JISC8303 配線用差込接続器

JISC8306 配線器具の試験方法

電気用品安全法

以上